

レーダーチャートを使った自己紹介

【概要】



少人数制の授業の場合、受講生一人ひとりの関係性構築を学期の早い段階で行う事が重要です。しかし、単に議題を提供するだけでは、円滑にディスカッションやグループ学習が進むとは限りません。レーダーチャートを使った自己紹介は、一人ひとりにプロフィールを説明し易くする事で、受講生間の関係性構築を目指した活動です。

【目的】



○受講生間の人間関係構築を促す

【所要時間の目安】



- 個人でレーダーチャートの記入（3分）
- ペアでレーダーチャートを使った自己紹介（一人2分）

【準備物】



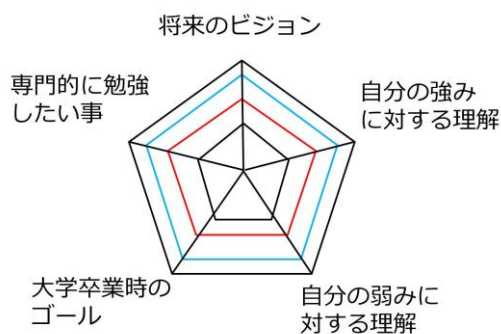
- レーダーチャートを印刷したもの
- レーダーチャートの項目

活動サンプル

活動の流れ

- ①レーダーチャートの説明（1分）
 - ・一人ひとりに配布する
- ②レーダーチャートに記入する（3分）
 - ・個人で記入する
- ③ペアを組んで、お互いに説明する（4分）
 - ・一人目の説明（2分）
 - ・二人目の説明（2分）

留意点



（レーダーチャートの例）

プロフィール以外の項目を設定する事で様々な会話を誘発できる！

レーダーチャートで表現する必要があるので、項目は数値で表現できるものにしてください。例えば、上の例で言いますと「将来のビジョン」や「専門的に勉強したい事」がはっきり見えているかを、数値で意識の度合いを表現するためのレーダーチャートです。「自分の事が好き」という項目を設定すればプロフィールに関する話題が深まりますが、「この授業の内容に興味がある」に設定すると授業に関する話題へと広がります。必要に応じて項目を調整し会話を誘発してください。